

発行日：平成26年9月16日

平成27年度 地域自治区予算 事業計画（案）

◆「地域自治区予算」とは・・・

地域が使い道を考えることのできる市の予算で、来年度の市の事業に反映させるための予算です。

地域の課題解決や活性化のために、地域協議会が事業計画を策定します。

市の予算ですので、県や国の管理する道路、河川、治山事業などについては、計画することができません。

また、地域の集会所の維持費などについても、予算を使うことはできません。

◆意見をお寄せください！

地域協議会では、710万9千円の鳳来北西部地域自治区予算の使い道について協議し、8つの事業を計画しました（内面に掲載）。

この事業計画（案）に対してご意見のある方は、下記の方法により、自治振興事務所まで提出して下さい。

【提出方法】

住所、氏名、意見を明記して、次のいずれかの方法で提出して下さい。
決まった様式はありませんので、任意の様式で結構です。

1. 直接、鳳来北西部自治振興事務所に持参する（閉庁時は受付できません）。
2. 郵送する。
〒441-1692（住所不要）鳳来総合支所内 鳳来北西部自治振興事務所あて
3. ファックスを送信する。
0536-32-1170 鳳来北西部自治振興事務所あて
4. Eメールを送信する。
hourai-jichi@city.shinshiro.lg.jp

注：口頭や電話によるご意見、また、氏名の記載がないご意見については、内容を正確に記録することが困難なため受け付けません。

申し出期間：9月17日(水)から10月7日(火)まで

お寄せいただいた意見に対する個別の回答はいたしません。鳳来北西部地域協議会の考え方を整理し、ホームページで公開します。

連絡先：鳳来北西部自治振興事務所（鳳来総合支所内）

電話：0536-32-0515 / FAX：0532-32-1170

メール：hourai-jichi@city.shinshiro.lg.jp

鳳来北西部自治振興事務所の原田俊介です。



よろしくお願ひします。

今後の予定

◆第7回地域協議会

- ・10月23日(木) 午後7時
- ・玖老勢コミュニティプラザ

◆地域懇談会

- ・10月23日(木)
- 午後7時30分から
- ・玖老勢コミュニティプラザ

会議は傍聴できます。
ぜひお出かけ下さい。

ホームページをご覧ください



鳳来北西部地域協議会に視察が訪れました！

◇ 8月28日(木曜日)、愛知大学の鈴木誠教授(地域政策学部)が鳳来北西部地域協議会を訪れ、約1年半経過した地域自治区制度について、委員と意見交換を行いました。

鈴木誠教授からはこんな意見が提案されました。

- ・ 何を今、継続してやらなければいけないか。そういう観点で各地区から活動交付金事業を出してもらってはどうか。
- ・ 地域のシンボルを作っていないといけない。この地域ならではの観光シンボルが必要。
- ・ 今活かせる財産は何があるのかをみんなですっかり話し合っ、それを活用する。



◇ 8月29日(金曜日)、岐阜経済大学の樋下田教授(経済学部公共政策学科)とゼミの学生4名が、地域自治区制度の現状について鳳来北西部地域協議会の加藤会長から説明を受けました。



「地域意見交換会」が行われます！

○ 鳳来北西部地域について、**穂積市長**と直接話をする「地域意見交換会」が開催されます。地域の課題や困りごと、市政に対する意見など、自分たちのまち、地域について、意見交換を行います。

- 開催日時：10月23日(木曜日)午後7時30分から
- 開催場所：玖老勢コミュニティプラザ

市長に聞いてみよう！



小学校の再編に向けた話し合いが進んでいます

○ これまでに決定していること。

- ・ 平成28年4月の開校を目指す。
- ・ 統合後は、鳳来寺小学校の校舎等を利用する。
- ・ 統合後の学校名は「鳳来寺小学校」とする。

○ 現在、検討していること。

- ・ スクールバスの台数や運行ルートなど。
- ・ 特色のある学校行事や地域の行事との関わり。
- ・ PTA組織、スクールガードや学校お助け隊などについて。
- ・ 鳳来寺小学校の施設改修について

○ 今後、検討していくこと。

- ・ 放課後児童対策について。
- ・ 閉校に関すること(記念事業、跡地利用など)。



平成 27 年度 鳳来北西部地域自治区 自治区予算事業計画（案）

○ 地域の安全安心を促す取組み

事業	予算額	内容
地域安全灯設置費補助事業	517,000 円	市の補助金（事業費の 2 分の 1）に加え、地区負担分の事業費の 2 分の 1 を補助し、地域の防犯意識の高揚を図ります。
消火栓器具庫等設置費補助事業	161,000 円	市の補助金（基準額の 2 分の 1）に加え、市の補助金の 2 分の 1 を補助し、地域の防災意識の高揚を図ります。
自主防災会貸与備品整備事業	2,616,000 円	孤立集落の恐れのある地域に、防災倉庫・防災備品を貸与し、自主防災力の充実を図ります。 貸与品：防災倉庫（間口 1.52m×奥行き 1.52m×高さ 2.12m） 発電機（カセットガス式）、投光器（2 灯式軽量三脚仕様）、防災用油圧爪付ジャッキ、チェンソー
交通安全施設整備事業	900,000 円	市道塩谷五領線・野林上葛線において、歩道のカラー舗装を行い、交通安全対策を図ります。 施行場所：玖老勢字花田地内 延長 287m
通学路安全対策事業	404,000 円	小学校の通学路において、安全看板の設置等を行い、登下校時の児童の安全を図ります
計	4,598,000 円	

○ 地域の伝統文化等を継承するための事業

事業	予算額	内容
小学校閉校記念事業交付金	900,000 円	平成 27 年度に閉校を予定している 3 小学校区で行われる記念事業、記念誌作成等に対し補助を行い、地域の歴史・文化の継承を図ります。
計	900,000 円	

○ 地域の活性化を図る取組み

事業	予算額	内容
コミュニティ活動備品整備事業	970,000 円	コミュニティ活動に必要な備品等の購入経費について、9 割以内で補助を行い、コミュニティ活動の促進と自治意識の高揚を図ります。
地区敬老会援助事業	641,000 円	地域で行われる敬老会において、敬老者への記念品代について補助を行い、長寿をお祝いします。
計	1,611,000 円	

合計	7,109,000 円	
----	-------------	--